

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	各階で簡単な目標を決め、実践し始めているが、定着しているとは言い難い。各階の目標を現場に活かすことが課題	スタッフ一人一人が目標を認識し、ひびの介護に活かすことができる。	処遇目標をいつも見えるところに掲示し、リーダーを中心に日々意識して取り組めるよう、声かけをし合っていく	6ヶ月
2	26	介護経過の内容がケアプランのモニタリングに活かされてない。ケアプラン会議に参加の家族もあり、また他職種の意見も取り入れることができていない。	日々の観察・記録から利用者の現状、ニーズを把握しケアプランを立案できる。また、家族様・他職種の意見も取り入れる。	私の気持ちシートを使い家族にも記入を呼びかけケアプランを立案していく。必要時にはDr、栄養師等の意見を聞き、プランに活かしていく。	12ヶ月
3	?	個人ファイルがアセスメントや医療情報・個人情報などがひとまとめになっており、必要な書類が見つけ難い。	誰でも速やかに必要な情報が見つけられるようにする。	インデックスを活用し、アセスメント、医療情報、個人情報を区分する。整理した状態を維持できるようにする。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。